生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

<table>
<tr><td>【研究課題名】</td><td colspan="3">局所麻酔剤とトラネキサム酸混合液の投与法が両側同時人工膝関節置換術の術後経過に与える影響</td></tr>
<tr><td>1. 研究の目的と方法</td><td colspan="3">肥満、遺伝や特定の病気が原因で膝軟骨の摩耗と炎症が進行し膝関節痛、歩行困難を来す変形性膝関節症に対して、確立された治療法の一つが人工膝関節置換術です。人工膝関節置換術は摩耗した大腿骨、脛骨、膝蓋骨の表面を取り除いて人工関節と骨とを一体化させ、新たな膝関節に置き換える手術です。
本研究では術後の患者様への疼痛の軽減、合併症の低減、膝関節機能改善の早期改善を目的としております。</td></tr>
<tr><td>2. 研究期間</td><td colspan="3">倫理委員会の承認を得た日から、2026 年 3 月 31 日までの予定としております。</td></tr>
<tr><td>3. 対象となる方等</td><td colspan="3">両側変形性膝関節症の患者様で 2015 年 1 月 1 日～2018 年 12 月 31 日の間に慈恵会医科大学附属病院本院にて両側同時人工膝関節置換術を受けた 18 歳以上の方</td></tr>
<tr><td rowspan="4">4. 研究に利用する試料・情報について</td><td>(1) 試料の種類</td><td colspan="2">試料は使用しません。</td></tr>
<tr><td>(2) 試料の取得の方法</td><td colspan="2">試料は使用しないため、該当しません。</td></tr>
<tr><td>(3) 情報の種類</td><td colspan="2">性別、年齢、身長、体重、血液検査所見、麻酔記録、カルテ情報、リハビリカルテ記載内容）</td></tr>
<tr><td>(4) 情報の取得の方法</td><td colspan="2">診療録から診療時のデータを収集します。</td></tr>
<tr><td rowspan="5">5. 研究の実施体制</td><td colspan="3">あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。
試料・情報は、(3) の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">(1) 当施設の研究責任者または研究代表者</td><td>研究機関名</td><td>東京慈恵会医科大学　整形外科学講座</td></tr>
<tr><td>氏名</td><td>斎藤　充</td></tr>
<tr><td>(2) 当施設の長</td><td colspan="2">東京慈恵会医科大学　学長　松藤千弥</td></tr>
<tr><td>(3) 当施設の試料・情報の管理責任者</td><td colspan="2">東京慈恵会医科大学　整形外科学講座
助教　伊達　直人</td></tr>
<tr><td>(4) 共同で研究を実施する施設とその責任者</td><td colspan="2">この研究では共同で研究を実施する機関はありません。</td></tr>
</table>

6.試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2022 年 3 月頃～
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学　整形外科学講座 研究責任者：主任教授　斎藤　充（さいとう　みつる） 窓口担当者：助教　伊達　直人（だて　なおと） 電話番号：代表：03-3433-1111 内線：3441 対応時間：平日 9：00　～　17：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。